

てこのしくみ

1 次の①～④の文の()に当てはまる言葉を○でかこみましょう。各4点(20)

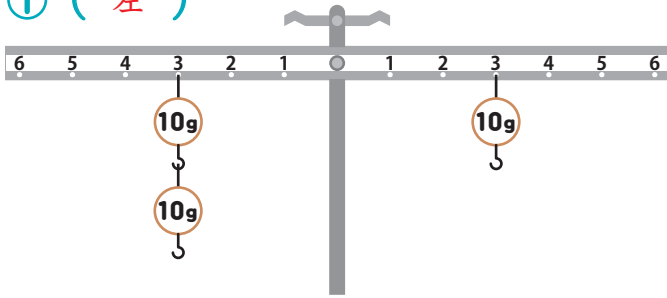
- ① てこの棒を支える位置を、(支点・力点・作用点)といます。
- ② てこの棒に力を加える位置を、(支点・力点・作用点)といます。
- ③ てこの力がはたらく位置を、(支点・力点・作用点)といます。
- ④ 支点と作用点のきよりを、(長く・短く)すると、小さい力でおもりを持ち上げられます。
- ⑤ 支点と力点のきよりを、(長く・短く)すると、小さい力でおもりを持ち上げられます。

2 次の①～④のてんびんは、水平につり合うでしょうか、それともかたむくでしょうか。

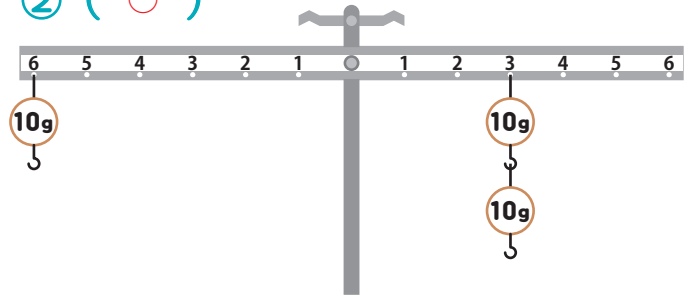
左にかたむく場合は「左」、右にかたむく場合は「右」、つり合う場合は○を()に書きましょう。

各10点(40)

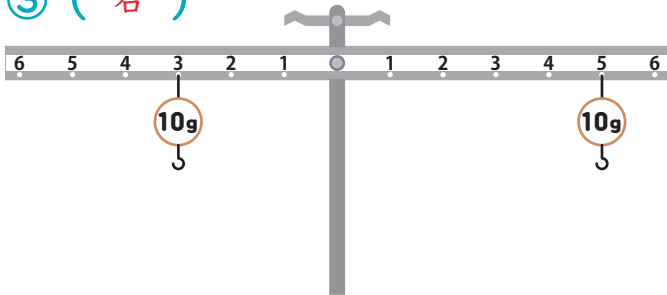
① (左)



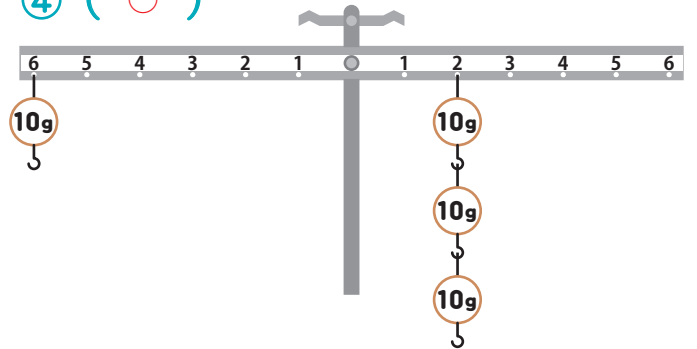
② (○)



③ (右)



④ (○)



3 下の図はてこのしくみを利用した道具です。①～⑧の□に、支点・力点・作用点のうち当てはまる言葉をかきましょう。各5点(40)

